

令和6年度使用小学校教科用図書
に関する調査報告書

教科名 地 図

(様式1)

教科用図書調査に関する報告書

教科	社会 (地図)
----	---------

発行者 略称	発行者 番号	教科書の 記号・番号	教科書名	調査結果の概要
東書	2	地図 303	新編 新しい地図帳	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の一般図は、地形の陰影をなくしてすっきりとしており、都市の文字を縁取りするなど、必要な情報が読み取りやすい。また、田や畑などの基本的な地図記号を記載し、土地の様子がわかるようにしている。 ・キャラクターの吹き出しにより、資料を見たり判断したりする視点を具体的に与えている。また、問いと作業のコーナー「ホップ ステップ マップでジャンプ」があり、楽しみながら地図学習が進められる。 ・各都道府県の地図や白地図、社会科の学習に関連する地域のドローン動画、地図の基本がわかるクイズなどのデジタルコンテンツがある。また、白地図など指導者が授業で活用できるものがある。 ・世界各国の「ありがとう」を、民族衣装を着た子どもたちのイラストとともに掲載し、多様な言語・文化に関心を持つきっかけや学びへの意欲を喚起している。 ・世界遺産を写真や解説で紹介しながら地図上に位置を示している。食べ物・祭りをイラストで紹介するなど、国土・歴史への関心を高めている。 ・日本の歴史と世界のかかわり等、地理以外の学習でも活用できるページが充実している。 ・英字は英語教科書「NEW HORIZON」で使用されているUDフォントを使用している。 ・見開き1ページの情報量が多い。グラフや資料が狭い範囲に多く掲載されており、全体としては見づらい。 ・印刷の色は濃く、はっきりしているが、強調されすぎている部分がある。

発行者 略 称	発行者 番 号	教科書の 記号・番号	教科書名	調査結果の概要
帝 国	4 6	地図 304	楽しく学ぶ 小学生の 地図帳 3・4・5・6年	<ul style="list-style-type: none"> ・地形の様子が捉えやすくなるよう、土地の高さによる色分けと手描き風の山の表現を組み合わせた立体感のある地図表現になっている。 ・主要都市は中心部の詳細な地図を多く入れており、簡易的な地図と詳細な地図で、目的や発達段階に応じて使い分けができる。 ・日本地図に関しては情報が精選されており非常に見やすく、見開き1ページの地図で着目したいポイントを的確にキャラクターが示唆している。 ・3年が活用しやすい工夫がされ、「約束・使い方」を14ページに渡って丁寧に説明している。 ・「日本の領土とそのまわり」では、写真を掲載して領土問題について説明している。日本列島と周辺諸国の位置関係が正しく理解できる。 ・「地図マスターへの道」の作業を通して、楽しみながら、地図活用の技能や、社会的な見方・考え方が身に付けられる。 ・デジタルコンテンツでは、アニメーションによる解説やクイズ、動画やVR画像など、デジタル端末に対応した600を超えるコンテンツが利用できる。各学年の学習をしっかりと補完でき、児童の興味を引く情報がたくさん掲載されている。 ・各国のSDGsに関わることが掲載されており、社会的課題の気づきにつなげられる。 ・各学年の学習内容に必要な地図・統計が適切に取り上げられ、環境問題、国際化、世界遺産、災害と防災等の現代社会に対応した内容となっている。 ・「日本の自然のようす」「日本の産業のようす」等の学習を写真やイラストで示し、地図帳を使って興味深く学習できるようにしている。特に「日本の歴史と世界文化遺産」では、年表と地図、写真を対応させている。また、北海道の新球場など、最新の情報を掲載している。 ・外国語、国語、音楽など、各教科との関連もはかられている。 ・都市名・自然地域名称は、UDフォントを使用しており白色の縁を付けている。 ・索引が4色で示されているため見やすい。 ・使用上の便宜が図られ、A4判で地図や文字、データも大きく見やすく情報量も適度である。

(様式2)

教科用図書調査に関する報告書

社会（地図）

観点別評価

「◎」優れている

「○」標準的

「△」やや劣る

選定の観点	選定の視点	東書	帝国
学習指導要領との関連	1 学習指導要領に示されている社会科の目標達成に結び付く内容になっているか。	○	○
	2 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた工夫がされているか。	○	○
	3 「知識及び技能」の習得と「思考力・判断力・表現力等」の育成をバランスよく図るための工夫がされているか。	○	○
	4 言語活動の定着を図るための配慮がなされているか。	○	○
	5 学習への興味・関心を高めるとともに、学びを深めるために、ICT機器や二次元コードから参照できるデジタルコンテンツを適切に活用することができる配慮がなされているか。	◎	◎
	6 SDGs など、今日的課題が取り上げられ、児童が興味・関心を持ち、主体的に学ぶとともに発展的な学習も行うことができる工夫がされているか。	○	◎
内容	1 都道府県の名称と位置、世界の大陸と主な海洋、主な国の位置、我が国の位置と領土などを調べたり、都道府県の特色や国土の環境と、人々の生活や産業と関連付けて考えたりすることができるような工夫がなされているか。	○	○
	2 地図やグラフ、イラストなど様々な資料を効果的に活用し、社会的事象の意味や働きについて理解できるような工夫がなされているか。	○	○
	3 方位や緯度、経度、地図記号などを使って、位置の表し方について理解し、活用できるような工夫がなされているか。	◎	◎
	4 我が国や諸外国には国旗があることを理解し、それらを尊重する態度を養う内容になっているか。	○	○
	5 興味・関心を持って、我が国の国土や地理的環境の様子、つながりが深い国について、調べることができるように工夫がなされているか。	◎	◎
	6 資料等が最新のものであり、適切に出典等が明示された内容になっているか。	○	○
構成・分量	1 内容の量と学習時間が適切に配当されているか。	○	○
	2 児童の発達段階に即し、系統的、発展的に構成されているか。	○	◎
表記・表現	1 表記や表現について、文書や挿絵、写真等の使用が適切であるか。	○	◎
	2 文字の大きさ、字間、行間などは適切であるか。	○	○
	3 ユニバーサルデザインの観点から文字の大きさ、色の使用、紙面の構成などについて、配慮されているか。	○	◎